

研究協力をお願い

研究課題名：日本における1年間の感染性心内膜炎症例の疫学調査

当院では、埼玉医科大学国際医療センターが実施する、以下にご説明する研究に参加しております。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせて頂きまので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんので、ご安心ください。

当施設の長：近畿大学医学部長 松村到

当施設の試料・情報の管理責任者：感染対策部長 吉田耕一郎

当施設のお問い合わせ先：安全管理センター感染対策部 久斗章広

電話番号：072-366-0221 (PHS8159)

■研究目的・方法の概要

国内では日本循環器病学会および国立循環器病研究センターが主導となり、2001年と2013年に症例背景、原因病原体、治療、予後について全国的な疫学調査が行われ報告されているが、それ以降は全国的な規模での調査は行われておらず、予定もない。しかし10年以上を経過した現在、患者の背景や特に原因菌の内訳については大きく変化している可能性が高く、国内における現状を把握することは有用である。

今回の研究は感染症専門医の在籍する施設を対象とした共同研究であり、症例集積にはバイアスが考えられる。しかし感染性心内膜炎の診断を行い、手術を含めて治療を実施可能な施設は限られているため、対象期間1年間で300例を超える症例を収集することが出来れば国内における先行研究(添付文献)と同等の評価が可能と考えられる。

■研究の対象となる方

2023年4月1日より2024年3月31日までの1年間に当院で感染性心内膜炎の診断された方。

■研究期間：研究期間：臨床研究 IRB 承認日～2027/12/31

■提供開始予定日

実施許可から2027年3月31日まで

■研究に利用する試料・情報

施設病床数、年齢、性別、基礎疾患、合併症、発症経緯(市中、院内、医療関連)、心臓エコー所見、原因菌、外科的治療の有無、抗菌薬治療の有無、院内死亡、90日死亡、90日以内の再燃など

■研究に利用する試料・情報の取得方法

前項に記載している既存の診療情報記録より取得いたします。

■研究に利用する試料・情報の提供方法。

提供される際にすべて匿名化し、個人の特定はできません。

■研究責任者

・研究代表者

- ・氏名:光武耕太郎
- ・研究機関の名称:埼玉医科大学国際医療センター
- ・所属/役職:感染症科感染制御科/教授
- ・役割及び責任:研究計画デザイン、データ収集、統計解析、論文作成、自施設症例情報提供